京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年 紀元二千五百七十年

本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ケ月前金卅五錢▲三ケ月前金壹圓▲六ケ月前金貳圓▲郵稅一ケ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）

廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久神一郎

發行所 京城新報社
京城西署西小門通（電話六六八三）

京城居留民團公文

京城居留民團告示第一號
京城居留民團區域內ニ居住スル者ニシテ明治三十六年四月ヨリ明治三十七年四月一日ニ至ル間ニ出產シタル兒童ハ來ル四月一日就學ノ始期ニ達スヘキニ付就學兒童ノ保護者ハ三月二十日迄ニ入學願ニ戶籍謄本ヲ添ヘ當民團役所ニ提出スヘシ

明治四十三年二月十九日
京城居留民團民長 古城管堂

論說

對淸爲替斷絕
（銀塊暴落の影響）

銀塊相場は久しく一種の步調を維持し對淸輸出貿易の主因たりし銀塊相場は從來廿四片より廿三片十六分の十三に低落し更に廿八日には廿三片六分の三に崩落せるを別項の如し其原因として印度政府の傳ふる所は印度の銀輸入稅增課の影響として銀需要を減殺する少々に非ざるべしとの悲觀に基因せり此暴落の結果本邦の對淸爲替は殆ど標準を定むるに由なく高低孰れに傾くにせよ銀爲替に關係ある正金銀行香上等は多大の危險を帶ぶる現狀に鑑み廿八日より對淸爲替を中止し暫く波瀾の沈靜を待てり上海にても日本に對する爲替を停止し當分成行を觀望しつゝあれど上海綿絲界にては銀暴落ハ爲日本印度の兩綿絲輸入著るしく減殺せらるべきを憂へ綿價昂騰を告げたり

銀塊相場如何

印度政府は銀塊の輸入稅率を約三倍も引上ぐる計畫を建てたる爲め銀塊相場が大暴落を告げたりとは既報の通りなるが早耳筋の投機者は二月上旬に二十三片十六分の十一乃至十三の間を往來せるものを十五日以來竊に二十四片噂に釣と騰上げて强硬に見せ掛け二十五日にて急轉直下の勢ひもて二十三片十六分の七と落したるが該輸稅改正案は翌二十六日に確定して而も即日執行となれり然るに相場は僅十六分の一方引落して二十三片八分の三に落着きたり之れ思惑が相場を崩し過ぎたる所以にして暴覺此邊が底値なるべきやに見ゆ尤も此處に注意すべきは高率なる輸入稅に戾稅の特點ありや否やにあり由來印度は銀塊の輸出入極めて頻繁なる國なるを以て戾稅の有無は世界の市場に於ける銀塊の供給額の多少と正比例し銀塊相場の高低と逆比例す而して增稅は歲入の增加を主眼とせる由なれば先づ戾稅の制は無きものと見て差支なかるべし果して然らば今後豫期せざる出來事の起らざる限り銀塊相場は二十三片八分の三內外を底値と見て可ならんか

加州の親日決議

二十七日在シヤトル領事よりの報告によれば加州選出議員ヘースの氏提出せる移民法案が下院委員會を通過したるに付き加州商業會議所に於ては西北部太平洋沿岸の日本移民に對する意見が從來と異なる所無く飽迄排斥を非としヘース氏の法案が太平洋沿岸全体の輿論に非らざることを知らしめんが爲め一昨々年の親日決議に基き此意を國務長官並に加州選出兩院議員に通知せり

地方通信

▲平壤通信

▲砂利院水利組合　韓國にては從來水利組合たるものありしも頗る不完全にして其成績の如きも甚だ振はざるものなりしが近く政府にては之に對する規則を設立し南韓其他の地に於て之を設立したるに元來韓國の地は殆ど凡て從來水利耕耘の途を講ぜらるゝものあらざりしを以て今全道に於て直に之を設立するとするも之が効果を收むる事は極めて難事にして日本內地に於けるものゝ如きに比すべからず就ては政府に於ても無據所より差當り前記の個所の如き比較的便利を有する地に之を設けたるものなるが當地附近に於て之が設置の必要あり且つ保城以北に於ける主たる農作地として將た韓國米產の樞要地なるは黃海道の砂利院なるを以て當農工銀行にても掛札技師實地を調査し水利組合の計畫を立てたる事あり就ては近く設立せらるゝ事となりたる全羅北道徐釜の水利組合の如き工事竣工の上は一箇年平均籾にして四萬石之を代價にして十六万圓の增收を得べき見込みある趣きなれば之が產出額と設備の規模に依りては同一の率は今至らざるべきも黃海道砂利院の如き後比較的完全なる水利工事の竣工と其の設備の良好なるを得ば米の產出高の如き著しき增加を見るべく延ては之が輸出地たる鎮南浦其他當地の貿易關係の上にも多少影響を生ずるに至るべしと云ふ

▲解氷期の毎年比較　去る三十四年より昨四十二年に至る九個年間の大同江解氷期は左の如し

「年度」	「解氷期日」
三十四年	三月六日
三十五年	同月十九日
三十六年	同月八日
三十七年	同月十六日
三十八年	同月同日
三十九年	同月九日
四十年	同月十三日
四十一年	同月十五日
四十二年	同月九日

▲群山通信

▲全州ご鐵道問題　全州日本人會にては去月二十六日評議員會協議會を開き湖南鐵道停車場位置に關する件に就きて協議したるが其結果投票によりて小西、武內、內宮、近藤、阿武の五氏を運動委員に撰擧し一面比田技師就の及理里附近の水害を主なる理由の下に其筋へ交涉することゝなり之れに就ては官憲及韓民會の協贊を得る事を決議し日本人會內に事務所を設け同二十八日午後一時より第一回委員會を開催せり

▲全群道路の延長　全群道路延長のため全州より工事を起し南原淳昌を經て光州に通ずる道路を新築せんことを全州日本人會評議員會にて決議したるに付日本人會長よりは書面を以て其筋へ請願する筈なり

▲車道修理請願　群山商業會議所にては全群車道修理の急を切言して內部及び農商工部に宛て過日之れが請願書を提出したり

▲民團の工事計畫　群山民團にては塵芥燒棄場新設、火葬場の修繕及び道路修理並開通工事等の計畫あり經費の都合上之れを今回の豫算に組み難きも追つて時機を見て追加豫算により民會の協贊を求むることゝなり居れりと云ふ

日本銘刀傳
第六十一席　邑井一講演

廣「御尤も至極でございます、然らば然やう致すでござらう、是れから右の話しを承はつて、一度師に相談をして」と云ふんで、是れから立歸つて祐實に相談をすると　祐「夫れは誠に宜い手がゝりだ、秋廣は病中心配をして居



デ書面を認めて立願に御依賴狀が出來上がつて、爰で祐實に祐廣に廣光、新藤吾國廣此れだけを連れて京都へ上る愈々支度をして目出度く鎌倉稻村ヶ崎を上京の途に就きました、すると大進坊佐慶は慶勝、慶邦、長義其の他を連れて乘込んで居る處で此の長義と云ふ者は、三郎長義と習つて大進坊佐慶の爲めには、甥でございます、そこで今度上京をしたら、何うしても伯父さんを番御鍛冶に擧げたいと思ひまして、何處から聞き出したか、祐廣が今度師匠の爲めに京都へ充分の手續きを盡すシテ見ればこりやア京都の首尾が惡ければ、刀鍛冶の腕前よりは傳手の方が強いこりゃア何うしても途中で祐實を殺してしまう、夫れより外に手段はないと、そこで其の出立の時に伯父の大進坊に此のことを言つて、祐實より先へ鎌倉を發つ、此方は[illegible]の、然やうな大進坊に謀計のあらうとは夢にも知りません、前申し上げた師弟一門の四人連れ、泊りを重ねまして土山より水口の間だ市場村と云ふ處へ來て日が暮れた、其の頃此處では大きな市なぞが立ちまして、可成り繁昌な地だ、そこで布引屋と云ふ宿屋がある向ふに布引の山を見まする處、其の宿へ泊つた、其の晩に師弟が　祐「道中をして泊るに付いた心持は、又た別であるから、上京に就いて其の手續きは願ふてもない、幸ひだ」とうこで自分が打ち上げた大內で公卿樣が帶すのが一振、武士が帶すのが一振り、延れを山名殿へ申し上げる　山「宜しい」

ると、風呂へ這入り、足を休め膳部に付いて　祐「最早や京都へ程近い、もう明日は京都へ參る、デ其の晩師匠の祐實が、何うも何だか寢ぐるしくつて睦方がない、明日は京都へ着致すのだ、首尾よく仕げれば宜いがなぞと云ふことを考へて寢て居るが、何となく心持が惡くつて、彼方へ寢ころんで見たり、此方へ寢がへりをして見たりもじもじして居る、祐廣が是れを見て　廣「師匠、貴君は何か甚だ寢苦しいやうで　祐「アー祐廣か……今夜は何だか、何うも寢苦しくつて仕方がない　廣「然やうですか……ヂヤア此方の方へお休みが宜うございます、私が其處へ往きませう、

いか」と言ひつゝウトウトするうちにグウーツと寢込んだ、祐廣も　祐「師匠嘸れ休みですか　ソヲ御覽なさい、其の通り寢場が變れば熟く寢られませうと安心して、祐廣もグッスリ寢込んで、スルト裏の庭の方へ寄と伺つて來ました、怪しい男一人、忽ち雨戶をコヂ明けて忍込んで來たが、室の容子を透して屹と目を付け、此方に半面に夜着を掛けて、熟く寢込んで居る祐廣の上に跨つたが、突如咽喉の邊を目掛けて、ヅプーリ　廣「キャッ」と悲鳴を揚げる、尙は曲者は一抉々々抉らうとするときに、祐廣兩眼を見開ひて　祐「己れ何奴なりや」と言ひながら、見るトタンに、傍はら行燈に刎ね飛ばしたる布團が打つかつて、倒れましたるからトタン紙に火が付いて、ボウーッと燃ゑあがつた　廣「已れ長義」と聲を掛けられて仕舞ました、と曲者は其の儘に突つ放しにして逃る、次の室に寢て居りました新藤吾國廣九次郎廣光起き上る　兩「ヤア已れ」と云ふ騒ぎ、其のうちに早や曲者は逃げたが、祐廣は咽喉を貫ぬかれて兩眼を見開いてウーと未だ呼吸がある、祐實が躍り起き　祐「曲者と言つて跡を追ひ掛けて見たが、何れへ逃げたか更に行衛も知れません

東京電報

▲二建議案可決 本日衆議院に於て荷造改良、加波山事件表彰の二建議案を可決せり(六日)

▲進歩黨解黨式 進歩党は十三日解黨式を擧行する筈なり

▲東宮行啓延期 皇太子殿下には御風氣に罹らせられたるを以て關西地方行啓延期を仰出されたり(七日)

▲曾禰統監歸期 曾禰統監は健康舊に復したるを以て四月十五日頃歸任すべしと(同上)

▲副統監は虚説 統監の健康にして舊の如くならば副統監は設置されざるべしとの説あり(同上)

▲漁業法改正案 漁業法改正法律案委員會は政友會修正案通全部可決したり(同上)

▲米觀光團動靜 米國觀光團一行七百五十六名の搭乘せるクリーブランド號は五日神戸に入港全員四組に分れ一隊たる三百五十名は同九時神戸驛發特別列車にて大坂に赴き造幣局大坂城趾天王寺道頓堀等を觀覽し同日午後京都に赴き都京都の雨ホテルに分宿し六日京都名所舊蹟を探り神戸に直行歸船一泊の上今七日神戸市内を巡覽し明八日長崎に向け出帆す阪神歡迎盛んなり(同上)

▲損害救濟運動 去る三十七八年日露戰役の際に於ける損害救恤に關し城津元山の在留邦人は船主と同盟運動するの不利益なるを覺知し愈々分離して運動を繼續するに決せり分離の理由は船主に同情者なきを以てなり(同上)

▲石炭石油産額 農商務省の調査によれば昨年の石炭産出額は約千四百九十七万噸價格六千九百萬圓にして之れを前年度に比すれば約一分を増加せり又た昨年中の石油産出高は百六十五萬四千五百石價格六百三十六万九千圓にして之れを前年度に比すれば約八厘の増加也(同)

▲日銀利下實行 日本銀行は金融界の趨勢に鑑み愈々今七日より左の如く利下を決行せり(同上)
一、國債以外の抵當貸付利子 一錢四厘(二厘引下)
一、國債抵當利子 一錢三厘(一厘引下)
一、當座貸越利子 一錢五厘(二厘引下)

▲關税案悉く可決 衆議院に於ける關税案は委員會に於て總べて政友會修正通り可決せり(同上)

▲營業税と政友會 營業税は十八條を復活し他の税率は修正を加へ二百七萬圓發税の議は政府と政友會と妥協成れり(同上)

▲故佐々木侯の葬儀 六日故樞密院顧問官從一位侯爵佐々木高行氏の葬儀執行されたり元老各大臣其他文武官民二千餘名の會葬者ありたり盛儀を極む(同上)

歐洲電報

▲ブ王の露都訪問 ブルガリヤ國王フエルジナンドの露都訪問に關し露國は近日公文を發表すべし而して其文意は頗る平和的にして土耳其國の疑惑を減少し得し(七日)

▲憲法の改正承諾 希臘國は憲法改正を承諾したり而して同國々民大會は來る九月十四日召集せらる(同上)

▲露政府の新要求 彼得堡通信局の報に依れば露國は清國政府に對し錦愛線に代るにカルガンキヤクター連絡線布設の件を提起したり(同上)

▲塞爾維國王の訪問 塞爾維國王ペーテールは今秋君斯担丁堡を訪問すべし(同上)

桑港電報

▲猛烈な同盟罷工 米國費府に於て五千名の同盟罷工起り市街鐵道發電所を燒き拂ひたり(七日)

雜報

五學會の請願(一) (俵學部次官の談)

地方に於ける私立學校は從來寄附金若くは學田等の收入により辛うじて維持し來れるが昨年二月寄附金取締規則發布せられ且つ學田は内部と度支部との所轄に移されたるもの多く爾來經營極めて困難となり早晩何等かの根本的救濟方法を講ぜざる可らざる機運に際會せり頃日京城内の五學會が畿湖學會内に總會を開き之が善後策に關し凝議するところありしより當局者に於ても深甚の同情を傾注し未だ請願書等の提出せられざるに先立ち進んで一二の課局長を派し總會代表者に面會して當局者の意見を曰はしめたり蓋しこは韓國の教育界に於ける一大問題なるを以て總會代表者は須らく學部に出頭し大臣若くは次官に面會して互ひに意見を交換し以て善後策に資すべく單に建白書又は請願書を提出したるのみにて之が根本的解決を望むは甚だ敎育上の熱心を缺くものといふべし元來地方に於ける私立學校は概ね一時の敎育熱に浮されて設立したるもの大部分を占むるが爲め總体より見て健全なる發達を遂げたるもの稀也苟くも敎育の神髓を解する者は唯徒らに亂雜不秩序なる學校數の多きをのみ誇りとすべからずして健全なる敎育機關により完全なる敎育を施すにある事言を俟たず(つゞく)

大連港の閉鎖主義

曩に南滿洲鐵道に於ては露國の浦港開放主義に對抗し一時大連自由港説をすら唱道し只管港の發達に腐心する所ありたるが頃日埠頭事務所の維持に難み都督府と協定して強制水先案内制度を發布し四月一日より實施せんとするに至れるぞ奇怪なる現今東洋沿海岸に於て強制水先案内制度を採れるは佛領安南に只一港あるに止まり然も同港は西貢河十數浬の遡航を要し万一難船等の場合には全然航路閉塞の虞ある爲己むなく強制設置の必要に出でたるなりと雖も大連港の如きは從來何等其の要なかりしのみならず豫て雇聘され居たる水先案内者は殆ど其の依頼者なく終には生活費にすら窮するに至りし有樣なれば其の強制設置の如き殆ど其の要を見ざるなり然るに從來の主義に反し強て水先強制を敷かんとするに至れるは現任海務局長楢崎猪太郎氏の水先案内者保護策に出でたるものゝ如く此等方策の一斑を探知せる船主同盟會及び大阪商船等にては捨置き難き問題なりとし既に抗議を申し込まんとて其の準備を爲しつゝありと云ふ内外滊船強制水先案内料左の如し

五百噸以上千噸十圓、千一噸以上二千噸十五圓、二千一噸以上三千噸二十五圓、三千一噸以上四千噸三十五圓、四千一噸以上五千噸四十五圓、五千噸以上五十五圓(但し)夜間の水先案内は前規定額の三分の一を増加し轉錨の場合は半額帆船は二分の一を増す而して排水噸を以て表示せる船舶艦船は其十分の六を以て總噸數と見做す

議會と韓國豫算

兒玉政府委員より五日午後統監府石塚長官に宛たる電報左の如し
本日貴族院豫算總會に於て四十三年度歳入歳出總豫算各特別會計豫算共凡て衆議院送付の通り全部可決せり

●新政黨組織と政見

近次西北學會の重立たる者なる崔錫夏が急先鋒となりて新政黨を組織せんとするの計畫は寄り〳〵協議中なるが李甲、鄭雲復の輩は勿論安昌浩及梁起鐸をも之れに引入れんとして頻りに奔走したるも安及梁の二名は遂に承諾せず爲めに一頓挫を來たし居りしも愈々新政黨を組織するの議漸く熟し近日其政見を發表する迄に至りし由にて崔は新智識を有するに依り鄭及李の兩名も常に崔の意見を多とし居れるが崔は元來西北人が頑固にして度し難き人民なるに依り學會にては之れを濟ふに不便なりとし常に政黨の必要を唱へ居りし折柄安重根及李在明の件の如き非文明的の兇漢現はれ來りしにより益々政黨の必要を感得せしが一進會の現狀にては到底地方に於ける人氣を持する能はず大韓協會は本國主義なれば是又不可なるものとし玆に新政党を起こすに至りしものにて專ら親日主義を以て立つ筈なるが一進會及大韓協會等も共に歡迎し居れり

●警視廳管内屠獸數

屠獸法の勵行以來各道より屠獸數に關する諸般の報告を徵する事となりたるが左に揭ぐるは一月中警視廳管内に於ける屠獸數の報告なり

種別	牝	牡	計	一頭平均肉量
牛	七〇八	一、二九一	一、九九九	二三五斤強
馬	一	—	一	二五〇斤強
計	七〇九	一、二九一	二、〇〇〇(韓人の部)	

右の内傳止處分を受けたるもの牛二頭
內臟廢棄處分を受けたるもの肝蛭一七加答兒性肺炎四、肝臟膿瘍三、肺水腫一肝臟炎三、肺臟膿瘍二なりと

種別	牝	牡	計	一頭平均肉量
牛	一〇二	二	一〇四	二六五斤強
豚	七二	四六	一一八	四八斤強
計	一七四	四八	二二二(日人の部)	

右の內禁止處分を受けたるものは肝臟生虫五、肺充血一なりと云ふ

●機業巡回傳習着手

既報の如く農商工部は機業巡回敎師を各道に派出する事となり先づ慶尙北道管內安東尙州方面の機業盛んなる地方より着手するに決し種類は木綿、紬の如きものを選び敎習指導を試むる筈なり而して小林巡回敎師は一兩日中に尙州に向ひ一箇所に約半ケ年滯在して實地敎導を行ひ更に他に轉ずべし又麻布の產地たる忠淸南道韓山へは宮村巡回敎師を派する事となり今日出發せしめ先づ實地調査の上着手する都合なり尙は各敎師には助手として工業傳習所卒業生を附隨せしむべしと云ふ

●調查局官制の內容

種々の事情に沮されて難產に難產を重ねたる韓國土地調查局官制は愈々過日の內閣會議を通過し目下統監の承認申請中の由なり今該官制の內容を聞くに長官は總裁と稱し度支部次官を以て之れに充つる規定にて其他は既報せし所と大差なし而して右は來る十五日を以て發布し即日より實施さるべしと

●兩共進會送品模樣

福岡名古屋兩共進會出品準備の爲め係員は晝夜兼行の姿にて頗る繁忙を極め居れるが福岡に出品する寫眞の殘部及び產業に關する圖表の一部、名古屋に出品する寫眞の全部は昨七日荷造りを終り同時に兩地に向け發送したりと

●濟州島邦人の戶口

濟州島二月末の邦人戶口を聞くに濟州城內には四十四戶、人口男八十、女六十二計百四十二にして前月末より四戶の減少なり又濟州全島に於ては七十七戶人口男百六十三女八十六計二百四十九にして前月末より減少すると十一人

●在鄕軍人旅行注意

在鄕軍人にして二週間以上旅行せんとする時は聯隊區司令官へ屆出さる可からず若し之に違反するときは刑罰に處せらるゝ然るに現に韓國に居留する者にして右手續を爲さゞる者頗る多き由なるが斯の如きは容赦なく檢擧すべしと

●大仕掛の布敎方法

在韓耶蘇敎徒は巨額の資を投じ布敎に盡瘁しつゝあるは今更ら喋々する迄もなきが近時益々信徒の募集に努め曩きに平北宣川に於ける信徒大會あり尙各地方種々の名目の下に信徒の會合を計り以て敎徒の增加に腐心しつゝありと

●總理大臣邸の會合

過日來各大臣李總理邸に會合し數時間に亘りて密議を凝らしつゝあるが勿論密議の要を知る能はざるも時局の進展に鑑み且つ李總理の股肱が東上中なるを察せば思ひ半ばに過ぐるものあらん

●各學校の新築計畫

學部に於ては本年度臨時部豫算に學校新築費四萬圓を計上せるが公立普通學校四箇所高等女學校一箇所外國語學校の各校舍も新築の豫定なりと云ふ

●機業と補助金給付

農商工部は機業奬勵の爲め實地指導として巡回敎師制度を設けたるが尙ほ一方に於て相當見込あるものは補助金を給付して其發達を計るべしと云ふ

●學部の日韓語研究

既報學部日韓語研究會は七日より開始され俵學部次官は講習に關する希望を述べ職員一同は直ちに講習に移れり

●辭令 左の通り辭令ありたり

內部書記官兼警視 青木戒三
任警視兼內部書記官(三等)
任農商工部事務官(三等) 伊藤鐐三郎

順川最近の狀況

順川邑は暴動事件後玆に一箇月を經たるに不拘今尙は寂寥たり郡守は各面に告示をなし邑民逃去者の歸宅を計りつゝあるも目下歸宅せるもの漸く十分の六に過ぎず從つて市場振はず以前の順川邑に復するには尙多くの日子を要するならん日本人の被害者は大底引揚げ現に殘留せるもの賣藥商一名元敎員にして雜貨商を始めたるものと僅かに二名のみ然して同地方は元來賊徒の出沒頻繁なりしが官憲の警戒周到なるより昨秋來漸く其數を減じ居たりしに順川暴動事件後は著しく賊徒出沒の數を增したり是れ從來同地方を徘徊せる賊徒の外今回順川暴動の逃走者の一部賊徒に化したるものに非ずやと思料せらる

港灣工事と海軍

港灣の浚渫及埠頭棧橋等の規模改造又は水陸交通の變改等は國防上重大なる關係ありて經濟的見地のみより打算すべからざるに韓政府は濫りに之を專行するの傾向あり吾が海軍省は此事實に顧み統監府へ照會して嚴重に是を戒め自今是等工事を施行せんとする時は必ず先づ佐世保鎭守府司令長官に照會して其同意を得事若し重要なる時は同長官も協議し海軍の指揮を乞ふべく決定せりと云ふ

●東洋日報社園遊會

一昨六日龍山榮城丘にて催されたる東洋日報の園遊會は生憎の強風に加ふるに降るといふ程ならねども雪さへチラつきて寒氣肌に沁む程なりしも來賓多く可なりの盛會なりしが來賓の主なるは明石參謀長三浦理事官藥師川憲兵少佐岩井內部書記官上郎警視海津龍山民會議長大久保龍山民長竹內軍司令官副官荒木憲兵分遣所長龍山民團議員其他實業家新聞記者等にして軈て定刻となるや美和日報社長の挨拶あり大久保到氏は來賓を代表して祝辭を述べ續て三浦理事官戶叶大韓日報社長の演說あり此間音樂隊は君ケ代を吹奏し終て上村警視の發聲にて天皇陛下萬歲を三唱し次に東洋日報の萬歲を三唱し之れにて式を了り二時模擬店を開き八景園和歌の屋等の紅裙は甲斐々々しく會場を驅廻はりて周旋し餘興には相撲博多二〇加などあり來賓皆心地好く醉ふて散會せしは午後四時頃なりし

●對朝鮮貿易の不振

大阪の對朝鮮貿易は春來非常の不振を極め例年一二月の交、不振なるも三月よりは追々振興期に入りしが本年は復興期に際しても未曾有の不振を以て目せられたる昨年の狀況に比して一層甚だしといふその主因は米穀の價格低下の結果購買力を減じたるのみならず近來韓民の疲弊に鑑み金融機關其他とも融通を避けつゝあるによる右に付阪地の朝鮮貿易組合にては組合業者の困難は勿論同貿易の不振を坐視するを得ずとなし目下種々善後策講究中にして韓國在留の同貿易關係者に照會して特に不振に伴ふ內容調查に着手したれば近日其報告を待ちて何分の行動を取る筈なりと

●日韓人懇親會開催

仁川有志者に依りて計畫せられつゝありし日韓人聯合大懇親會は愈々來る十三日(日曜日)午後二時より日本公園に於て開催せらるゝ事に確定し夫々準備中なるが會費は一人前一圓と定め他は有志の寄附金による由にて當日韓人側の參會者は金府尹を初め各面長十七名各洞長十名其他面議所、商業會議所議員、有志者數十名にして日本人側は重なる官民有志者及新聞記者等百數十名に達する由なり

●韓銀貨幣發行週報(自二月二十七日至三月五日)

一、銀行券總發行平均高 一三、六三六、四八九
內正貨準備發行高 四、七四三、六四三
保證準備發行高 八、八九二、八四六
二、銀行券平均手許有高 四三五、四〇九
三、銀行券市場平均流通高 一三、二〇一、〇八〇
四、硬貨發行額(三月五日現在) 五、七五〇、一三〇

內	
金貨二十圓	一、三五〇、〇〇〇
同 十圓	五〇〇、〇〇〇
同 五圓	五〇〇、〇〇〇
銀貨五十錢	九二九、六五〇
同 二十錢	一、三九六、五一〇
同 十錢	九三四、三四〇
白銅貨五錢	六七九、六〇〇
靑銅貨一錢	二五九、四六五
同 五厘	八〇、五六五

●京城民團豫算會議

四十三年度京城民團豫算案は既に大体の編成を了りたるを以て六日より各課の打合會を開き八日を以て結了し十三四日頃民團の豫算會議を開くべしと

●菊池局長一行消息

南韓視察中の菊池商工局長は一昨六日午後五時木浦に到着したる旨來電あり

●朝鮮『三月號』

雜誌朝鮮三月號出づ、從來は頗る派手な赤ピカ表紙なりしを今度は頗る澁い赭色に極端から極端に變更した、澁味を好む吾人の眼には非常に高尙に出來て居る樣に思ふ之れも旭邦氏が近來古美術の研究を爲た結果であらふ阿々、さて主張欄は例に依つて旭邦生の雄大なる長論文『朝鮮を亡ぼすものは誰か』及び『大隈伯の對韓經營策を讀む』の二編と『時事漫評』等にして論說には大隈伯の對韓經營策、荒井次官の『韓國の稅制に就て』其他俵次官、山下南海子、和城嘉生の各專問的論文は何れも再讀に價すべく此外研究、雜纂、富源等多數の好讀物あり就中奮闘錄は新渡韓者の參考に適し、長風大人の退居雜記は最も吾人の好參考なるを覺ゆ、定價一部二十五錢發行所京城本町九の同社、大賣捌所同町二、日韓書房(〇生)

●宮本技師の歸任

三稅栽培選定及農事觀察の爲濟洲島務安羅州光州地方出張中の同氏農商工部技師は七日歸任

●大橋大尉の歸隊

濟州地方巡視中の憲兵京城分隊大橋副官は七日歸航す

●篠田支店の退京

入京中の同東亞煙草平壤支店長は六日釜山へ向け出發

●秦事務官の入京

大邱財務監督局事務官秦秀作氏は六日入京浦尾に投宿

●緒方二三氏入京

熊本縣水產組合理事の同氏は六日入京不知火旅館投宿

龍山通信(七日支局發)

▲來る四日臨時韓國派遣隊にて半數交替を爲す由は既報の如くなるが同步兵第一聯隊第三大隊の各中隊は第八第十三第十四師團より派遣の各一個中隊と交替することに確定せり而して前記の還歸兵は第三第四第十八師團より派遣されたりしものなりと▲來る十七日より陸軍省に於て法官部長會議開會せらるゝにつき二宮軍司令部法官部長横井師團法官部長及橋本衛戍監獄長は列席の爲め十日出發東上の豫定なりと▲英國總領事(コーパーン?)は五日京城邊に遊獵し六日午後二時二十九分歸京せり▲宮木仁川稅關長は六日午前八時五分發列車にて東上▲北韓を巡視せられたる木越第六師團長は七日午前十時四十分着列車にて釜山より歸龍せられたり▲秋山騎兵監は七日仁川丸にて北韓に赴く筈然して二十日頃釜山に引返し大邱を經て入京の豫定

京日の破れ提灯 一記者

唯だ官邊の事といへば其非を庇ふ御用紙能く之を承はれ、三日掲載の當局者談は明かに參與官會議の形式的機關にあらざるを說き其本來の趣旨を各部次官事務打合會なりと稱し統監の在否は政務の進捗に何等影響を見ずと言へるに非ずや、此談を聽くもの誰か參與官會議の價値を疑はざるを得ん、然れども當局者は口每に該會議に重きを置き其屬僚は事件每に該會議の經過を仰望しつゝあり、是れ明かに其重要機關なるを證するものにして、又何んぞ制度上の有無を問ふの餘地あらんや、勿論吾人と雖も該會議の討論的機關たらざるを知る、元來會議には多數表決のものと協定表決のものとあり、則ち參與官會議は後者に屬するなり而して各般の政務は總べて玆に附議せらるゝ事決して吾が各省の次官會議の類にあらざるを知るべし、然るに事實は明かに其設定の趣旨に副はず統監不在の爲めに其效果を完ふする能はず、唯だ徒に口角沫を飛ばし其極小田原評議となり居れるのみ、現に道路新計畫問題の如きも統監の意見如何を顧慮し容易に之を決定し能はざるが如し其他事例を擧ぐれば比々皆然らざるはなし、如斯何時も該會議に於て事件の進行に行惱みつゝあるに何ほ政務の遲滯なしと强辯し得ると思ふか、醜き破れ提灯を提げて藪蛇の滑稽を演せんより寧ろ自ら顧みて其活動を計るこそ利巧なれ

日韓民の爭鬪後聞

▽藥價三圓にて解決を告ぐ

慶尚南道金海郡鴨湖面東里は郡の南端にして海に瀕し交通頗る不便の地にして在留日人僅かに二十五六名に過ぎざるが同地附近の人民は不良頑迷なるのみならず耶蘇教徒多數を占め從來日人排斥の氣風旺盛なりき然るに去る二十六日同地精盛組鹽田部主任木津與八なるもの釜山より石炭を購入し來り韓人夫李春敬外二名を使役し陸揚げをなし其の賃金を渡す際僅々半日の役務に六十錢を請求せり元來同地方韓人夫一日の賃金四十錢なるを以て木津は其不當を責めて應ぜず茲に一場の爭論を引起せしも日人通譯川谷玄藏の仲裁にて物分れとなりしが李は歸宅後附近の無頼漢五六に語らひ土民約百名を煽動し釜山驛山鴨湖島出張所吉田末吉方に押寄せたり同人は此事件に何等關係なきも以前石炭の運搬業をなせし事ある爲め木津の行爲は吉田の指揮なりと誤解したるなり彼等は同家を包圍し戸障子を破壞し亂暴を働きしが在留日人の重立つ者と同里長の仲介にて木津より藥價三圓を與へ漸く解決を告げたりしが全く日本人の少數にして勢力振はざるを侮り些細なる事に事寄せ示威的壓迫を敢てしたるものと認むるの外なく金海分遣所憲兵及同地警察官は引續き事實の取調中也

暴徒の殺戮

▽弟を奪還さんとして

前月二十六日の朝洋銃、火縄銃、軍刀を携へたる二十二名の暴徒慶尚北道醴泉郡普門面文泰谷方面より山城洞に來り先づ其一人年齢六十歳位の者を殺し洞內（五十七）の各戸を窺ひ憲兵、守備兵、巡査等の宿泊し居らざるを確めたる後直ちに洞內に進入し[illegible]に通じ賊は直ちに洞內に[illegible]に新食を命じて喫し終れる後洞民安周高なる者を**拉去**したり安周高の叔父安重鎬及び實兄安周必の二人は直ちに廿名の洞民と共に周高を**奪還**さんとて暴徒を追跡したるに暴徒は今や山城洞より安東郡に通ずる山上に在り此くと見るや七發程連發して洞民を威嚇したるにぞ洞民は危險なる故其儘引返したり安重鎬と安周必とは血縁の甥又は實兄が暴徒の手に捕へられ今や一命危うからんとするを見ては却々に鐵砲位には驚かばこそ**生命を賭**して周万を**救**はざるべからずとて暴徒に迫りて甥や弟を還しくるゝやう哀願せしに暴徒は却つて怒つて二人を引捉へて先づ軍刀を以つて安周必の**首**を**刎**ね次ぎに重鎬は**一發**の下に**射倒**し尚ほ軍刀を以て腹部、胸部を**刺**して殺したり而して暴徒は再び山城洞に引返して同民安明鎬（三九）安永卓（四〇）安翼高（五九）の三名を捉へて亂打したる後同所より安東豐北面烏峙洞を經て北方醴泉郡普門面文殿にて何れへか姿を晦ましたり

韓民家の火災

▽損害七千五百餘圓

去る三日午後一時頃全羅光州潭陽郡龍面に於て一民家より出火家屋三十三戸を燒拂ひ同四時三十分鎭火したるが損害は七千五百餘圓なりと

强盜の傷害放火

▽十四戸の民家へ放火

この程の事なり平壤郡南兄弟山面六里鵠山洞なる洞長金鎭澤の家へ十餘名の强盜闖入し財貨を奪ひ洞民六名を毆打して重傷を負はせ剩へ洞中**十四戸**の民家へ**火を放**つていづれへか遁走したりといふ

新橋の火災

▽損害は約一万圓

一昨六日午後五時頃新橋通り宮內府附御用漢城美術品製作工場木工部暖爐より發火し折柄の強風に同工場を始め應接室倉庫漆工場冶工場等合計三十八間を燒失し七時漸く鎭火したるが此損害約一万圓にして是が消火に預りし消防隊の盡力は非常なるものなりしと

犬飼狂

▽觸れ遂に我身に及ぶ

犬養毅と間違へられたる[illegible]その腹に生れたる一頭の犬は同地中島富吉の飼養するところとなり居たるがこれ又狂犬と化し富吉の長女タノ（三）長男喜榮（一）に咬み附き前記今福アキノと共に今尚恐水病にて惱みれる由飼犬に手を咬まるとはこの事なり

●花見最中御用

仁川宮町三[illegible]て一昨六日午後十[illegible]の旨探知せし宮町派出所の警官は即刻韓國家に出張の上現[illegible]

●耶蘇中學校の火災

▽原因はストーブより

宣川郡邑內面橋西里耶蘇中學校作業場より去る一日午前〇時三十分出火約一時間にて鎭火したるが原因はストーブの不始末より損害は五百圓

●賊又々良民を拉去

▽奇計を案出して逃る

前月廿四日の夕刻慶尚北道醴泉郡普門面基同黄周一方の表より周一と呼ぶ者あり周一は何心なく出行きしに黑服を着したる十名計りの怪しき男ありソレと云ふ間に十餘名は周一を拉去したるがこれは此邊を徘徊せる火賊にて周一拉去の目的は分明ならず賊は其夜榮川郡沼穴面シーゴリに宿泊したるが深更山發、此數にて他の同類を會して二十八名の集團となる周一は當某と云ふ賊と先鋒にて行く內普門面文泰谷に來るや一奇計を案出し崔に向つて大便に行くとて路傍の森に入るや其儘逃亡せり賊はソレ逃すなと二十八名は山を取圍みて周一の搜索を爲せるが周一は山より谷、谷より峯へ山又た山を越へて榮川郡尚州安東郡に出で三日目に辛ふじて自宅へ逃げ歸りたるに家族の者は一同愁眉を開きたりと云ふ

●春江子の身賣り

▽父親の發狂より

仁川本町二丁目居住の坂本捨吉（五六）と云ふは商業に失敗せしを煩悶懊惱の結果元來小心者の事とて精神に異狀を生じ可笑しな言行を演ずる事まゝあるにぞ其娘春江（二十）は同町二丁目れかめに酌婦として住込み本人には神戸迄の切符を買ひて便船に乘らしめ歸國せしめ[illegible]び逆戻りし來りしに[illegible]府病院に受診の爲め[illegible]の診斷も終らざる內[illegible]脱走して行衞不明とな[illegible]病院よりは直に其旨仁[illegible]を搜査中右は印は新[illegible]に至り麥酒瓶及棍棒[illegible]を働き前記韓人に微[illegible]のみならず燐寸を以[illegible]より其筋に訴出で[illegible]署に同行して保護[illegible]

●何んでも御座れ

仁川松林里居住の金貞出（三九）と云ふは水道工夫に被雇中不都合の行爲ありて解雇されし後は喰ふに困りて惡漢の群に入り昨年十月七日同地栗木洞の金昌永方に忍入りて洋銀製の便器二個を竊取せしを手初めに市內の韓人家廿二箇所に於て靴及蒲團食器等を手當り次第に掻浚した事實を探知され此程仁川署の手に逮捕六日檢事局に廻したりと

●文夫脅迫らる

龍山元町三丁目卅六番戸無職河野粂吉（三〇）と云は平素賭博など善からぬ事のみを爲し居る破落漢なるが此頃龍山座に興行中の伊藤文夫を強請らんものと書面にて二度迄金五十圓の無心を吹懸け厭味な文句を並べて見せしも伊藤も去る者少しの脅しも利かざるより河野は齒痒くて堪らず近所に往む無頼漢五六名を語らい伊藤に暴行を加へんと謀り居る由を伊藤聞きて警察に訴へ出でたれば警察にても捨て置けず取調べたるに事實相違なきにぞ河野を呼出して懇々說諭を加へ一應歸宅せしめたりと

●飼犬の撲殺

南山町三丁目產婆鳥越ナヲ方の飼犬は是れ迄再々行人に咬み付き危險なる爲め其の筋より繫留を命せられ居たるも異狀ありて手の付られざるより其の處分方を南部署へ申出し爲め一昨日撲殺の上檢診したる處狂犬の疑ひはなかりしと云ふ

●酌婦の檢黴

從來南部管轄飲食料理店の酌婦檢黴は個人の醫師に診斷せしめ居たりし處今回韓城病院長の承諾を得て同院の診斷を受くる事となり昨日第一回の檢黴をなしたりとなり

●惡漢の退韓

表面土方の親分杯と稱する所謂金筋なる者の山本三太郎と云は一昨日退韓處分を執行されたり

●船乘同志の喧嘩

仁川榮組團平船乘組船頭冲虎助（三五）及び同川島鹿藏（三）同豐三郎の三名は一昨六日午後十一時頃京町古賀方に於て些々たる事より西彌助を毆打し疾病休業三週間の傷を負はしかば直に引致取調中

●泥醉ヨボの喧嘩

旭町一丁目韓人車駐車場の挽子趙（三六）金（三四）の兩人は五日午後二時頃双方泥醉の上喧嘩を始め爲めに南署へ引致されたるも些々たる事とて目玉頂戴放還さる

●仁川京町の失火

仁川京町四丁目牛角洞鐵橋際の牛小屋より一昨六日午後四時出火同屋燒失同四時半鎭火せり

●一昨日の新町

一昨六日の新町遊廓登樓客は百名にして其の費消金高五百二十一圓四十七錢なり

●月友會懇親會

當地旭町四丁目筑前琵琶月友會本部にては一昨六日午後六時より初音に於て門下生の懇親會を開き會する者數十名席上師範鶴崎賢定氏の「求女塚」「臺灣入」「筑後川」等の彈奏門下生の合奏等ありて非常の盛會なりき因に同會にては毎月一回第一日曜をトし講習會を開き斯道の奬勵を計ると云ふ

●木杯賞狀下賜

山口縣平民德久米藏外八十八名は四十二年龍山小學校建築費金員寄附に付き賞として木杯を三重縣士族婦人會代表者石川樟子外二百廿九名は同件にて賞狀を福岡縣平民出口武利外十九名は四十一年禮山日本人會教育並に衛生費金員寄附に付賞として木杯を李範紹外二十七名は同件にて賞狀を何れも三月一日附にて曾禰統監より下賜されたり

目と耳

▲京城座　同座本晩の狂言は「ピストル强盜」の通し者にして其の役割は左の如し
紳士原田（伊井）杵屋の娘（花井）書生（西尾）れ藤、車夫幸吉（桂木）醫者つた吉（金澤）花田寛一（銀行員）（川崎）清水定吉（高島）杵屋番頭大八（湖）杵屋主人久保田（杵屋丁稚八島）ツクダ次郎藏（眞部）刑事（秋岡）山河部長（美崎）刑事（光田）小河多吉郎（巡査）（清水）西村署長（湖川）

▲壽座　同座本晩の替り狂言は小栗風葉作「雨後の月」全九幕にして其の重なる配役は
堀內龍之助（本田）堀內清子（原島）堀內哲齊（二宮）藤枝小千代（高井）倉田達哉（村尾）遠藤勇（小泉）原口文太郎（菊地）小間使れかつ（敷島）妾れきん（島津）車夫熊吉（日比野）易者夢幻齋（佐々木）

▲浪花館　同館浪花節本晩の語り物は後藤三代記又一郎（廣澤菊八）譽の刀風塚原卜傳（吉田兼丸）東海七八男（廣澤菊造）雪ノ曙義士談、異太閤記（廣澤菊丸）高野山女人堂　吉川今勝）

平民文庫

▲新町清月の歌の字がつく御方よ大和町邊の〇田さんと此の頃のざまは何ですか人前がありますぜ然し君もなかなかやり手だねいつ頃スイトホームをつくるの（浪々の人）▲南山町某湯の隣りのいきな妻君は旦那様の御留守に、いなせな八と好く御話しがあいますのね（浪人）▲新町清月のかをるさん君はなか〳〵御親切だとをとなしいあの人が、いつて居つたよ（出入商人）▲東洋日報社の國遊會は不幸にも少々寒かつたけれども夫れでも盛大なものであつた就中角力の如きは振るつたものだ本場所でも見られぬ様な好取組が澤山あつたれ陰で近來にない愉快を感じた（一立見生）▲暴徒の鎭靜を報道せられた神原少將閣下へ何方でもよいから御傳言を願ひたい、韓國には近來暴徒が蜂起して鐵道沿線に出沒し暴威を逞ふして居ますのみか武器なぞは精良なもので隨分手堪へがござりました多少の抵抗力で彼れ程なら多大の抵抗力は何の位だらうかと、夫れでないと閣下は矢張り鎭定したと思ひ込んで櫻でも見てから歸らう杯と暢氣に構へて居られては堪りませぬから、との意味の投書があつた隨分露骨な惡口である（係）▲北米倉町の或る古屋敷に藤の花が二枝今を盛りと咲き揃つて居る夫れが何も珍らしくはないが二枝を對照すれば一寸面白い一枝は肥大にして時を得顔であるが一枝は形小にして寂しく咲いて居る然し摘み手は後者に多く我れ手折らんと申込人もありとかや（我樂多）▲何んだか奥齒に物が挾まつた樣なことなり（小僧）▲大和町三丁目梅の家の眞向ふにめし道樂と云ふのが出來たと聞いて去る日曜に出掛けた扨何が出來ると聞くと鯛●松茸●めし●鷄●めし●綠豆めし、あなごに竹の子めしが重なるもので値段は均一の三十錢で例の牡蠣めしと同樣釜を座敷へ持ち込んで熱い所を賞玩させると云ふから一つ物は試しと鷄に綠豆めしを注文したへい出來ましたと持つて來たのが大阪種の美人でキチンと座つて給仕として與れる三十錢のれ客樣甚だ恐縮したが夫れが爲めか一層美味いと思つた（への字）

吉凶鏡

本町五丁目　三一館判斷

三月八日舊正月廿六日三碧壬申友引執△一白●可もなく不可もなし水損水厄防ぐべし△二黑●間違紛擾起り易し過失により自他の什寶を毀損する虞れあり△三碧●人より嫉妬にあふわり旅行移轉婚姻集團結合凶△四綠●家庭內に紛擾爭論を惹起す勿れ取引上細密の鑑引を要する日なり△五黃●盜賊爭論避くべし建築動土の事は吉△六白●新事及變更の事凶尚旅行移轉凶△七赤●損害多き日なり着手開業凶但し建築農業には吉△八白●徒勞に歸し易きなり新事見合の事金談相談等は大に忌む日とす△九紫●稱名の日なり披露入學門出舟下し旅行等大に妙但し火の元用意肝要

●天氣豫報（自七日午後六時至八日午後六時）

西の風晴

六日（華氏）　最高溫度　二五、六　最低溫度　一五、五

美術半襟帶締其他紐類各種

京城明治町一丁目
電話一千四百〇九

ゑり徳商店

▲無料紹介欄▼

人事部

●望上女中 十五六歳の女子高等官舎上女中見習たし俸給望まず 氏名在社(八)

●店員雇入 十四五歳の者希望者來談あれ日の出町下山商行(電一〇〇七)

●小供入用 但十五歳以下至急入用 龍山元町三 日韓組米店(電三四三)

物件部

●電話讓渡又は貸付 丸何〇番直接面談に限る 本町四 賛化堂藥店

●貸家 坪家一戸總間數四間及長家一戸間數三間場所南大門外吉野町

●瓦葺平家 建坪十五坪乃至十八坪の家至急買入たし 電話七四番へ

●求貸家 永樂町二三丁目にて貸家を求む男一人猥実ならば最佳 氏名在社

●繪葉書讓渡 日韓未使用紀念繪葉書安價讓渡たし 氏名在社(九)

廣告

入院隨意

京城壽町三丁目(電話三七八番)

中島醫院

院主醫學得業士 中島貞信

●●滋養と牛乳●●

●●衛生と消毒●●

馬車配達

純良牛乳

京城東四軒町

岡野牧塲

電話壹〇六九番

入院隨意

内外科

小兒病科

梅毒淋病

京城壽町三丁目

高井醫院

電話(二一六)

院長陸軍軍醫正 高井貞治

◎筑前琵琶教授◎

京城旭町四丁目一番地

月友會本部 指南 鶴崎賢定

龍山本町二丁目廿二番地

月友會支部 教授 東司照子

牛丸

胃腸新藥

タカヂアスターゼ

韓國總代理店

仁川本町二丁目電話八五〇番

竹田津三平

諸官衙御用品調達

營業科目

和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐デシン
穀物食鹽
諸染料類
其他

委託販賣

東京ランバート商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
京東博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約
釜山臺灣鹽合資會社食鹽特約

藤田合名會社

本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)

出張所 東京京橋南鍋町一丁目 東京築地電話新橋三六九二番

瑞西タバン時計會社韓國代理販賣店

米國ウォルサム時計 米國アンソニヤ時計 韓國特約販賣店

獨逸國スカンジャ自轉車特約販賣店

時計卸商 仁川本町三丁目 電話七五〇番 喜多金光堂本店

時計卸小賣 京城本町二丁目 電話千十五番 喜多金光堂支店

神戸養生分院

◎花柳病專門並痔(注射療法)

●入院隨意●

京城梅毒病院

京城相生町(南門湯横)

(電話一二九四)

院長醫學得業士 盧田耕平

韓國金屬商元祖

和洋金物商

船來品は直輸入 日本製品は產地特約

京城本町五丁目

新案特許品數種着荷 破天荒の大勉强

藤釘本藤次郎本店

長電話四五番 電信略號(ク) 振替貯金口座第一三四二二番

特約販賣

味噌醬油製造元

漬物問屋

京城本町五丁目

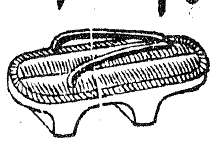
大上商店

(電話二五一番)

自製 和洋酒、罐詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、鰹節、塩辛、日本食鹽各種特約販賣

尙御望に依り商品切手調進仕候

東京足袋



本店東京

京城大和町一丁目(日の出橋際)

大和屋 藤井出張店

電話二百〇五番

明治町勸商塲内ニモ出張店アリ

正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

紙と印刷

諸紙

和洋帳簿

印刷

各種製本

諸官衙御用

京城本町六丁目

播本商店

電話百拾番

時節柄敷物及夜具等新調仕り室内の設備も相整申候

御客様に對しては叮嚀親切を旨とし調理の義は從來よりも一層勉强可仕候間倍舊の御引立奉願候

京城南山町四丁目

原金旅館

(電話一一一五番)

辯護士
特許辯理士

京城明治町二丁目(佛國教會前)

岩田仙宗

電話三五四番

諸荒物世帶道具一切

其他和洋蠟燭

アサヒ サッポロ ビール

精白米

右大勉强仕候に付陸續御用命仰付られ度伏奉願上候

京城本町六丁目

日用雜貨卸問屋

西崎嘉七本店

電話二一〇電略(ニカ) 振替貯金口座韓七番

三月三日

雛祭

開業

御披露

電話百二十番

會席

御料理

龍山

元竹の家跡

東家

十年の血の道

三週間に全治

子宮病

血の道

逆上頭痛



中將湯

月經不順

產前

產後

定價

本舖 津村順天堂

綿わた綿ワタ

たやすくうります

ふとん地色々、ふとん調進、太物類、洋物類

京城明治町一丁目四ツ角

卸問屋

唐川商店

電話二六一番

改修落成と電話開通

久しく改修中の處彌々落成仕候間不相變御贔負の程願ます

京城旭町二丁目(名古屋城横へ入る)

待合 醉月

電話二六五番

滋養牛乳 消毒

京城大和町一丁目

平山牧場

電話一三

本院は左記の時間割を以て左の諸氏に依賴し各科の診療に從事す入院の需めに應す

外科花柳病科 診察時間午前九時より正午に至る 前漢城病院長 ドクトルメヂチーチ 和田八千穗

内科小兒科 自午前九時至正午 前仁川病院長 醫學士 松村三省

眼科内科 自午後一時至四時 東京醫科大學選科卒業 院主 瀧澤喜太郎

耳鼻咽喉科 自午後一時至四時(但し毎月四回一日五日十五日廿五日) 醫學得業士 赤羽學

婦人科 自午後一時至四時 醫學得業士 天ヶ瀨健六

龍山居留民團囑托

龍山榮町(文平山麓)

龍山醫院

院主 瀧澤喜太郎

京城鐘路の喰物は何んたろー

裁判所前の洋食店 鐘路軒の

松茸めし

酒一本 和洋料理五品付

一人前六十錢

又和洋料理和洋食共辨當の注文をするとすぐ一つでも持つてくる

極く便利ですよ

價が安くてうまくてはらこたまるよ皆さん一度たべてごらんなさい

電話壹四二九番 客用有ます

◎監獄辨當の差入も引受ます◎

★株式會社百三十銀行韓國總支店

京城本町二丁目十五番地 電話五十八番

資本金五百萬圓

頭取 安田善三郎

爲替取組先

畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、栗木、下市

東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名、松阪

東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、七尾、高崎

北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新湊

山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田

山陽道 龍野、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、柄、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、綱干、牛窓、味野、岩見、岡山

南海道 串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、州本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱

西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲

北海道 函館、小樽、札幌

台灣 臺北、臺南

清韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晉州、尙州、馬山

銀行一般の業務精々便利取扱可申候

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候

株式會社十八銀行京城支店

京城南大門通

(電話四二〇)

資本金 參百萬圓

積立及繰越金 九拾五萬圓

本店 長崎市築町

支店出張所 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山、大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐

韓國日本

其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候(利息日歩壹錢二厘)

長崎貯蓄銀行代理店

(十八銀行京城支店)